

## 令和元年12月 期末手当・勤勉手当支給状況

- 12月期の期末・勤勉手当の支給総額は137億9,824万円、1人当たりの平均支給額は827,530円となりました。
  - 昨年同期と比べて、支給総額は▲5億5,633万円（▲3.88%）、1人当たりの平均支給額は▲27,417円（▲3.21%）となっています。
  - 支給総額及び1人当たりの平均支給額が減少した要因は、平成30年人事委員会勧告に基づく給与改定により、支給月数が昨年同期と比べて0.05月減少したことなどです。
  - 特別職については、今年度4月からの給料（議員報酬）月額を増額改定及び支給月数の0.025月減少により、昨年同期と比べて支給額が知事、副知事及び教育長は減少、議長、副議長及び議員は増加しています。
  - また、現在、開会中の県議会に、一般職及び特別職の支給月数を0.05月分引き上げる条例を提案しており、審議中となっています。
- ※ 本日の支給日は、現行条例に基づき期末・勤勉手当が支給され、審議中の条例が可決された場合には、引上げ分が改めて支給されます。

### 1 一般職（警察、教職員含み。企業会計除き。）

支給割合 2.175月分（2.225月分） ※前年比 ▲0.05月

- 期末手当の年間支給月数は昨年と同じであるものの、本年から6月期と12月期の支給月数を平準化（6月期0.075月分増加、12月期0.075月分減少）

〔 昨年 6月期：1.2月	12月：1.35月	年間：2.55月	〕
〔 本年 6月期：1.275月	12月：1.275月	年間：2.55月	〕

- 勤勉手当の支給月数の引上げにより、12月期0.025月分増加

〔 昨年 12月期：0.875月	⇒ 本年 12月期：0.9月	〕
------------------	----------------	---

- |               |  |
|---------------|--|
| ① 支給人数        | 16,674人（16,790人）                       |
| ② 支給総額        | 137億9,823万8,377円<br>（143億5,456万6,941円） |
|               | ※前年比 ▲5億5,632万8,564円【▲3.88%】           |
| ③ 1人当たりの平均支給額 | 827,530円（854,947円）                     |
|               | ※前年比 ▲27,417円【▲3.21%】                  |
| ④ 平均年齢        | 45歳4月（45歳6月）                           |

（注）（ ）は、昨年同期値

### 2 特別職

期末手当 1.625月分（1.65月分） ※前年比 ▲0.025月

- 年間支給月数の引上げ及び本年からの6月期と12月期の支給月数の平準化により、12月期0.025月分減少

〔 昨年 6月期：1.55月	12月：1.65月	年間：3.2月	〕
〔 本年 6月期：1.625月	12月：1.625月	年間：3.25月	〕

知事	2,921,750円	(2,933,205円)
副知事	2,247,862円	(2,258,520円)
議長	2,130,050円	(2,119,755円)
副議長	1,901,493円	(1,892,467円)
議員	1,833,162円	(1,823,085円)
教育長	1,684,718円	(1,691,497円)

（注）（ ）は、昨年同期値

### 3 支給日

令和元年12月10日